

年報		種別		種別		種別		種別	
市	助	市	種	種	種	種	種	種	種
長	役	員	別	別	別	別	別	別	別
員	員	員	士	平	民	合	計	種	別
會	會	會	族	族	族	族	族	族	族
員	員	員	平	平	平	平	平	平	平
收	入	入	民	民	民	民	民	民	民
役	役	役	合	合	合	合	合	合	合
			計	計	計	計	計	計	計
			種	種	種	種	種	種	種
			別	別	別	別	別	別	別
			士	平	民	合	計	種	別
			族	族	族	族	族	族	族
			平	平	平	平	平	平	平
			民	民	民	民	民	民	民
			合	合	合	合	合	合	合
			計	計	計	計	計	計	計
<p>第三〇 市吏員族籍別 十二月三十一日現在 (進達期限) 何市役所 二月五日</p> <p>一 兼務ハ人員金額トモ朱書ヲ以テ別項ニ掲載スヘシ</p> <p>一 事務備ノ欄ニハ市制ニ附屬員トアルモノ、内定備ニシテ事務ヲ執ル者ヲ掲グヘシ</p> <p>一 表式中ニ編入シ難キ職名ノ者アラハ本表ノ式ニ倣ヒ表中別行ニ掲載スヘシ</p> <p>一 區長及代理常設委員等ノ如キモノハ表中ニ其職名ヲ記シ人員等ノ欄ニハ(一)ヲ填充スルヲ要ス</p> <p>一 市制第六十條ニ該當スル吏員ノ事務所ハ其數ヲ表外ニ掲載スヘシ</p>									
<p>第三一 市吏員退恩料受領人員及金額 十二月三十一日現在 (進達期限) 何市役所 二月五日</p> <p>一 本表ニハ兼務ノ者ヲ省ク</p> <p>一 華族アラハ表中士族ノ欄ニ華ノ字ヲ附シ別行ニ記スヘシ</p>									

年報		種別		種別		種別		種別	
市	助	市	種	種	種	種	種	種	種
員	員	員	別	別	別	別	別	別	別
會	會	會	士	平	民	合	計	種	別
數	數	數	族	族	族	族	族	族	族
數	數	數	平	平	平	平	平	平	平
數	數	數	民	民	民	民	民	民	民
數	數	數	合	合	合	合	合	合	合
數	數	數	計	計	計	計	計	計	計
數	數	數	種	種	種	種	種	種	種
數	數	數	別	別	別	別	別	別	別
數	數	數	士	平	民	合	計	種	別
數	數	數	族	族	族	族	族	族	族
數	數	數	平	平	平	平	平	平	平
數	數	數	民	民	民	民	民	民	民
數	數	數	合	合	合	合	合	合	合
數	數	數	計	計	計	計	計	計	計
<p>第三二 市會 十二月三十一日現在 (進達期限) 何市役所 二月五日</p> <p>一 人員ハ十二月三十一日ノ現員ヲ掲ケ金額ハ其現員ニ支給スヘキ年額ヲ掲載スヘシ</p> <p>一 市制第七十九條ニ依リ官職其他ノ職務ニ就キ給料ヲ受クル者ト雖モ本表ニハ之ヲ合算シ除クヘカラス</p> <p>一 本表ニ該當スル事實ナクハ其旨前表ノ欄外ニ記シ別ニ差出スニ及ハス</p>									

トモ合配スルモ妨ケナシ

一兼務ハ人員金額トモ朱書ヲ以テ別行ニ記載スヘシ

一町村事務備ノ欄ニハ町村制ニ附屬員トアルモノ、内定備ニシテ事務ヲ執ル者ヲ掲クヘシ

一表式中ニ編入シ難キ職名ノ者アラハ本表ノ式ニ倣ヒ表中別行ニ掲載スヘシ

一町村制第六十四條ニ該當スル吏員ノ事務所アラハ其數ヲ表外ニ掲載スヘシ

一町村制第十六條ニ依リタル町村行政全部ノ組合吏員ハ各其欄内ニ別記メテ付スヘシ但一部ノ事務ノ爲メ設ケタル組合ノ吏員ハ掲載スルヲ要セス

第三四 町村吏員退隠料 受領人員及金額 十二月三十一日現在 (進達期限) 何郡役所

種別	人員	金額
合計		

一人員ハ十二月三十一日ノ現員ヲ掲ケ金額ハ其現員ニ支給スヘキ年額ヲ掲載スヘシ

報年

種別	會數	議員				選舉權ヲ有スル者
		華族	士族	平民	合計	
町村會						
區會						
町村組合會						
町村總會						
總計						

第三五 町村會 十二月三十一日現在 (進達期限) 二月五日 何郡役所

一町村制第七十九條ニヨリ官職其他ノ職務ニ就キ給料ヲ受クル者ト雖モ本表ニハ之ヲ合算シ除クヘカラス

一本表ニ該當スル事實ナクハ其目前表ノ欄外ニ記シ別ニ差出スニ及ハス

一町村組合會ハ町村制第十六條ニ依テ設置スルモノヲ云フ

一町村總會ハ町村制第三十一條ニ依テ設置スルモノヲ云フ其議員數ハ掲載スルニ及ハス

一町村聯合會ハ設置ノ會數議員等調査スルニ及ハス

一以上ノ外第三三市會ノ調査例ニ依リ取調フヘシ

報 年		報 年		報 年	
第三六 自作地及小作地ノ反別					
(進達期限 二月十日) 何郡市役所					
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	自作地	小作地
				田	畑
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	計	計
				田	畑
第三七 製糸産額					
(進達期限 二月十日) 何郡市役所					
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	捻	造
				機	折返シ造
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	坐	提
				織	造
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	島田造	鐵砲造
				其他	合
計					

報 年		報 年		報 年	
第三八 屑糸、眞綿、蠶卵紙産額					
(進達期限 二月十日) 何郡市役所					
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	眞綿	蠶卵紙
				産額	價額
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	玉	系
				産額	價額
考 備	前年 比較	増 減	郡(市)名	生皮等	其他
				産額	價額
計					

考 備
 一 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ
 一 原料タル繭ハ若干石ニシテ其内若干石ハ郡内産若干石ハ何郡市又ハ何管下何國郡産ナリト詳記スヘシ

一 其他産出ノ繭ト他ヨリ買入レタル繭トヲ論セス其郡(市)内ニ於テ産出シタルモノヲ掲載ス

公立學校設置區域ノ數及校數位置設備等適否ノ狀況、單級小學校ノ數並其狀況、私立學校ノ代用、補習科專修科徒弟學校實業補習學校ノ設置及狀況、生徒修業ノ狀況及父兄ノ職業ニ關シ在學ノ長短學業進否ノ狀況ヲ記載スヘシ

一 教員

教員ノ資格(高等尋常ノ別及師範學校)及待遇ノ狀況、需用供給ノ關係等ヲ記載スヘシ

一 盲啞學校及各種學校

學校設置廢止ノ緣由、教授ノ要旨、教員ノ資格、生徒ノ増減、生徒養成ノ狀況、生徒學業ノ進否等ヲ記載スヘシ

一 幼稚園

幼稚園設置廢止ノ緣由、保姆ノ資格、幼兒ノ増減、幼兒保育ノ狀況等ヲ記載スヘシ

一 圖書館

圖書館設置廢止ノ緣由、圖書ノ増減、開館日數、閱覽人ノ増減等ヲ記載スヘシ

一 教科用圖書

教科用圖書ノ適否、需用供給ノ關係等總テ教科用圖書ニ係ル狀況ヲ記載スヘシ

一 公學費

公立學校等經濟ノ要領、授業料徵收ノ方法、寄附金等ノ増減、學校資財ノ増減、學資蓄積ノ方法及増減、經費収支ノ方法等總テ學校維持並理財上ノ得失ニ係ル狀況ヲ記載スヘシ

授業料ヲ徵收セスシテ維持スル學校アルトキハ其校數並維持ノ狀況ヲ記載スヘシ

一 郡會及市町村會

學事ニ係ル議事ノ梗概ヲ記載スヘシ

一 教育會

組織並事業ノ梗概ヲ記載スヘシ

一 學事關係職員

學務擔任郡吏、郡視學、市町村長、學務委員等總テ學務關係職員ノ事務ヲ措辦スル狀況等ヲ記載スヘシ

一 學事監督及獎勵

學務ニ關スル吏員等巡視監督ノ狀況並教員生徒等獎勵ノ要領ヲ記載スヘシ

一 將來學事施設上須要ノ件

一 其他學事ニ付申報スヘキ條件ハ便宜類聚記載スヘシ

右各項中計數ニ係ルモノハ詳ニ表示スヘシ

第五三 何川流域(或ハ何川)水害(又ハ某國何郡市) (進達期限) 何郡市役所

某所海嘯損害 (翌年二月二十八日限)

死	名	稱	員數	損失價額	名	稱	員數	損失價額	川除破損箇所	
									男	女

造船職工	何人	內兼端舟職工	何人	鑄造職工	何人
端舟職工	何人	內兼造船職工	何人	鑄盤職工	何人
船具職工	何人	組立職工	何人		
填隙職工	何人	鍊鐵職工	何人		
製帆職工	何人	整飾職工	何人		
製圖職工	何人	製管職工	何人		
模型職工	何人	鉋鑄器械職工	何人		
前三ヶ年間製造シタル船舶ノ馬力及噸數	汽船何噸 帆船何噸	何馬力 何艘			

一各職工ノ數ハ場内最大事業ニ要スル一日ノ總數ヲ記スヘシ
 一造船職工ニシテ端舟職工ヲ兼ル者アレハ造船職何人内兼端舟職何人ト記スヘシ他ノ兼職モ之ニ準ス

附錄第四號ノ二

第五八 日本式西洋式鑄造場

(進達期限) 三月五日

何郡市役所

持主 何國何郡市何町村何番地華(士)族平民何某

所在地名	何國何郡市町村何番地
熔鐵爐數	何箇
熔鐵量	何貫目
熔鐵機械種類	汽(人力)
平常製造品種	何品
職工ノ數	何人

一職工ノ數ハ場内最大事業ニ要スル一日ノ總數ヲ記スヘシ
 一熔鐵量ハ爐數ノ多少ニ拘ハラズ一回ニ熔解シ得ル量ヲ掲クヘシ
 一本表ニハ一回ノ熔鐵量百貫目以下ノ鑄造場ハ之ヲ掲クルヲ要セス
 附錄第四號ノ三

第五九

旋盤三臺以上設置鐵工場

(進達期限) 三月五日

何郡市役所

持主 何國何郡市何町村何番地華(士)族平民何某

所在地名 何國何郡市何町村何番地

旋盤長サ 何「ヒート」

旋盤眞隔 何「インチ」

器械種類	汽(水車)(風車)(人力)
馬力	何馬力
職工ノ數	何人

一職工ノ數ハ場内最大事業ニ要スル一日ノ總數ヲ記スヘシ
 一旋盤(軋軋ノ如キモノ)眞隔トハ旋軸ト盤面ノ間隔即チ其處ニ廻轉スル物體ノ半徑ナリ

附錄第五號ノ一

第六〇 登簿噸數百噸未満汽船 (進達期限) 何郡市役所
 (三月五日)

免狀番號	船名	用方	運航港津	所属會社及船主
一〇二五	何丸	郵船	何港ヨリ何港ヲ經テ何港マテ	何國何郡何町(村)何
一二五六	何丸	旅客船	何港ヨリ何港迄	何國何郡何町(村)何
	何丸	港内使用船	何港	何國何郡何町(村)何

附錄第五號ノ二

第六一 登簿噸數百噸以上汽船 (進達期限) 何郡市役所
 (三月五日) 何々社或ハ何某

船名	何丸	所属會社或ハ船主	何國何郡何町(村)何番地何々社或ハ何某
----	----	----------	---------------------

報年

免狀番號	何	番	運航港津	何港ヨリ何何ヲ經テ何港迄或ハ何港何港間
定 緊 港	何港或ハ何灣	用方	郵船旅客貨物或ハ挽船	
船内構造變更ノ箇所	何甲板ニ上中等客室何箇所ヲ設ク或ハ之ヲ除キ給所又ハ何々ニ改造ス	一晝夜ノ費炭	何	斤
一晝夜ノ油費	何升	一晝夜ノ脂費	何	斤
全 速 力	何	哩尋常速力	何	哩

報年

第六二 兵 員	十二月三十一日現在	(進達期限) 何郡市役所 (三月五日)
兵種類	現 役 歸 休 豫 備 後 備 計	
下 步 兵 士		
步 兵		
騎 兵		
砲 兵		
工 兵		
輜 重 兵		
看 護 卒		

一 船舶及鐵道用ハ其所有本社及所有主所在地ニ於テ調査スヘシ
 一 工場用ハ蒸汽器械ヲ使用スルモノ及瓦斯又ハコークス製造所ニ消費スルモノニ限ルヘシ
 一斤量ハ和斤即チ百六十目ヲ以テ一斤トス

第七〇 農事會

(進達期限) 何郡市役所
三月二十日

郡市名	開會次數	開會日數	會員
計			

一會員ハ出席人ノ延人員ヲ記入スヘシ

第七一

公私立病院職員

十二月三十一日現在

(進達期限) 何郡市役所
三月二十日

職別	郡市職員	市助	村立	私立
院長				
副院長				
計				

報

總計	〃	〃	〃	〃	〃
----	---	---	---	---	---

一看病人ハ男別ヲ以テ表外ニ詳記スヘシ

第七二

大豆、小豆、粟、稗產額

(進達期限) 何郡市役所
三月二十五日

種類	前年比較		一石價額
	高	減	
大豆	價石	價石	價石
小豆	價石	價石	價石
粟	價石	價石	價石
稗	價石	價石	價石

増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

報年		報年	
第七三 黍、蜀黍、蕎麥產額			
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	種類	作付反別
		黍	蜀黍
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	收穫石高	價額
		價石	價石
		前年	比較
		増	減
		高	一反歩收穫一石價額
(進達期限) 三月二十五日 何郡市役所			
第七四 玉蜀黍、甘藷、馬鈴薯產額			
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	種類	作付反別
		玉蜀黍	甘藷
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	收穫石高	價額
		價石	價石
		前年	比較
		増	減
		高	一反歩收穫一貫目價額
(進達期限) 三月二十五日 何郡市役所			

報年		報年	
第七五 實綿、大麻、苧麻、菜種產額			
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	種類	作付反別
		實綿	大麻
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	收穫石高	價額
		價石	價石
		前年	比較
		増	減
		高	一反歩收穫一貫目價額
(進達期限) 三月二十五日 何郡市役所			
第七六 蠶豆、豌豆、苧、蘿蔔產額			
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	種類	作付反別
		蠶豆	豌豆
考備	増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	收穫石高	價額
		價石	價石
		前年	比較
		増	減
		高	一反歩收穫一貫目價額
(進達期限) 三月二十五日 何郡市役所			

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一石油ハ本邦産出ノ原品ヲ以テ精製シタルモノニ限ル
但輸入品ヲ混化スルモ其石數及價額ハ之ヲ算入スヘカラス

第八四 陶器及磁器産額

(進達期限) 三月三十一日 何郡市役所

年	郡(市)名	前年比較		備考
		減	増	
	素焼窯本			一書附トハ彩色ヲ釉上ニ施シタルモノ、青染トハ青料ヲ釉底ニ施シタルモノ云フ
	窯錦窯			
	書付			
	青染			
	無地			
	雜			
	合計			
	磁器			
	錦手			
	染付			
	無地			
	雜			
	合計			
	一個ノ價額	均平	均平	

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一書附トハ彩色ヲ釉上ニ施シタルモノ、青染トハ青料ヲ釉底ニ施シタルモノ云フ

第八五 製革産額

(進達期限) 三月三十一日 何郡市役所

年	郡(市)名	前年比較		備考
		減	増	
	牛			一書附トハ彩色ヲ釉上ニ施シタルモノ、青染トハ青料ヲ釉底ニ施シタルモノ云フ
	草			
	馬			
	鹿			
	草			
	鹿			
	草			
	鹿			
	草			
	鹿			
	草			
	鹿			
	合計			
	一枚ノ價額	均平	均平	

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

第八六 漆器

(進達期限) 三月三十一日 何郡市役所

年	郡(市)名	前年比較		備考
		減	増	
	塗			一書附トハ彩色ヲ釉上ニ施シタルモノ、青染トハ青料ヲ釉底ニ施シタルモノ云フ
	蒔			
	繪			
	堆			
	朱			
	青			
	具			
	嵌			
	塗			
	雜			
	合			
	計			
	一枚ノ價額	均平	均平	

報 年		報 年	
前年比較	減	增	備考
第八七 綿糸産額			
（進達期限）三月三十一日 何郡市役所			
郡(市)名	量	目價	額
洋製機械取	量	目價	額
和製機械取	量	目價	額
合	量	目價	額
計	量	目價	額
平均	平均	平均	平均
備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ			
一和製機械取ハ臥雲某發明ノ機械其他之ニ類スル機械ヲ以テ紡績シタルモノヲ取調記入スヘシ シ線車ヲ以テ紡績シタルモノハ調査スルニ及ハス			

報 年		報 年	
前年比較	減	增	備考
第八八 西洋紙及摺附木産額			
（進達期限）三月三十一日 何郡市役所			
郡(市)名	數	量	價
西	數	量	價
洋	數	量	價
紙	數	量	價
摺	數	量	價
附	數	量	價
木	數	量	價
額	額	額	額
備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ			
一(哥)ハ十二ダース			
第八九 麥稈紐産額			
（進達期限）三月三十一日 何郡市役所			
郡(市)名	數	量	金
額	額	額	額

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

第九〇 市街農工及諸雇賃錢

(進達期限) 三月三十一日 何郡市役所

業名		上	中	下	業名		上	中	下
農作年雇男	全				和服仕立	全			
農作日雇男	全				洋服仕立	全			
農作日雇女	全				鍛冶職	全			
養蠶	全				船大工職	全			
養蠶男	全				版摺職	全			
養蠶女	全				煙草刻職	全			
絲練(貫糸)女	全				綿打職	全			
製茶男	全				染物職	全			
製茶女	全				油絞職	全			
機織男	全				醬油造稼人	全			
機織女	全				酒造稼人	全			
大工	全				漆器職	全			
左官	全				陶器職	全			
石工	全				鍛冶職	全			
木工	全				洋服仕立	全			
木挽	全				和服仕立	全			
家根職	全								

報 年

瓦 葺 全
 壘 刺 全
 建 具 全
 經 師 全
 指 物 全

菓子製造職 一個月給料
 活版植字職 一日賃錢
 日雇人足 全
 下 男 一個月給料
 下 女 全

一本表ノ調査ヲ要スヘキ箇所ハ人口壹万以上群居ノ市街ニシテ例ヘハ富山市、高岡市、上新川郡滑川町、下新川郡魚津町、射水郡水見町、全郡新湊町等トス而シテ上中下各其平均ノ賃錢ヲ其年六月十二月兩度ノ平均ヲ記入スヘシ

一 養蠶糸練、製茶、酒造稼人ノ如キ季節ヲ限リ營業スルモノハ其季節間ノ平均ヲ以テ一個月給料若クハ一日ノ賃錢ヲ掲クヘシ

一 一個月給料ノモノハ食料ヲ加算スヘカラハ一日賃錢ノモノハ食料ヲ加算シタルモノヲ掲クヘシ

第九一 郡村農工及諸雇賃錢

(進達期限) 三月三十一日 何郡役所

業名		上	中	下	業名		上	中	下
農作年雇男	全				和服仕立	全			
農作日雇男	全				洋服仕立	全			
農作日雇女	全				鍛冶職	全			

報 年		報 年	
養蠶	女男	絲織(蠶糸)	女全
製茶	男全	機織	女全
大工	男全	左官	女全
石工	男全	木挽	女全
木根	男全	家職	女全
瓦刺	男全	建具	女全
壘刺	男全	經師	女全
指物	女全	指物	女全
陶器職	全		
漆器職	全		
酒造稼人	全		
醬油造稼人	全		
油絞職	全		
染物職	全		
綿打職	全		
煙草刻職	全		
版摺職	全		
船大工職	全		
菓子製造職	全		
活版植字職	全		
日雇人足	全		
下男	全		
下女	全		

一 養蠶、糸織、製茶、酒造稼人ノ如キ季節ヲ限リ營業スルモノハ其季節間ノ平均ヲ以テ一ヶ月給料若クハ一日ノ賃錢ヲ掲クヘシ

一 一ヶ月給料ノモノハ食料ヲ加算スヘカラス一日賃錢ノモノハ食料ヲ加算シタルモノヲ掲クヘシ

一 上中下各其平均賃錢ノ計算方ハ前表ニ同シ

報 年		報 年	
第九二	水産製造物産額	(進達期限)	何都市役所
種類	産額	産額前年比較	一貫目價額
鱈節		増減	
鮪節		増減	
其他節類		増減	
乾鮭		増減	
田作		増減	
乾鱈		増減	
乾鮭		増減	
乾鮭		増減	
其他乾魚類		増減	
總計		増減	

備考	前年比較	減 增		第九三	水産製造物産額 (二)乾物類	種 類	産 額	價 額	産額前年比較	減 増	(進達期限) 三月三十一日	何都市役所	一貫目價額	魚	煎海鼠	乾蝦	鱈鱚	乾鮑	乾揚卷	淡菜	貝柱	乾馬刀	其他乾介類		
		減	増											増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減
	總計		減											増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減

備考	前年比較	減 増		第九四	水産物製造物産額 (三)鹽物類	種 類	産 額	價 額	産額前年比較	減 増	(進達期限) 三月三十一日	何都市役所	一貫目價額	魚	鱈	鱈	鮪	鯖	鰺	鱈	鱈	魚	其他鹽魚類		
		減	増											増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減
	總計		減											増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減

報 年		考備	前年比較	總計	其他苔藻類								
減	增												
第九五 水產物製造物產額 (四) 苔藻類					總計								
考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ													
石花菜	鹿角菜	鹿尾菜	海羅	和布	荒布	海苔	昆布	種類	產額	價額	額	進達期限	何都市役所
									産額前年比較	價額前年比較	一貫目價額	三月三十一日	何都市役所
									増	減	増	減	

報 年		考備	前年比較	總計	其他苔藻類								
減	增												
第九六 水產製造物產額 (五) 雜類					總計								
考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ													
魚蠟	魚油	肥料	寒天	品名	種類	產額	價額	額	進達期限	何都市役所			
					乾鰹	鰹鮓	鰹鮓	鰹鮓	一月三十一日	何都市役所			
					其他魚	其他魚	其他魚	其他魚	産額前年比較	價額前年比較	一貫目價額		
									増	減	増	減	

備考	前年比較		減	増	備考	前年比較		減	増
	減	増				減	増		
第九七 漁業ノ収益	魚介種別		稱數	捕獲數	何々	何々	何々	何々	何々
	魚介種別								
價額總計		價額總計		價額總計		價額總計		價額總計	
前年比較		前年比較		前年比較		前年比較		前年比較	
増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	

第九七 漁業ノ収益 (進達期限 三月三十一日) 何都市役所

一本表ノ數稱ハ尾數ニ改算スヘシ其等ノ稱ヲ用フ可カラス

備考	前年比較		減	増	備考	前年比較		減	増
	減	増				減	増		
第九八 食鹽產額	郡(市)名		產額	價額	食鹽	其他食鹽	合計	產額	價額
	郡(市)名								
價額總計		價額總計		價額總計		價額總計		價額總計	
前年比較		前年比較		前年比較		前年比較		前年比較	
増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ		増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	

第九八 食鹽產額 (進達期限 三月二十日) 何都市役所

一 二 今年ノ漁獲金一種ニシテ拾圓以下魚介類名ノ知レタルモノハ其總額價額高ヲ取纏ノ雜魚類(雜介類)(雜藻類)ト記載スヘシ

一本表魚介類名ノ傍ラニ必ス假名ヲ付スヘシ

第九九 西洋形船海員雇人雇止 明治何年度 (進達期限 四月十日) 何都市役所

租別 越 高 受取高 小 計 拂下高 拂下代金 浦役場控無 殘 高

報 年		報 年	
第一〇三		第一〇四	
銀行ノ預及貸付金		銀行ノ爲換金	
(進達期限) 四月十日 何郡市役所		(進達期限) 四月十日 何郡市役所	
名 稱	預	振	官
	年未ノ現在		民
金	年 間	出	總 受
	年未ノ現在		官 民
付		込	
年 間			

一本表ハ郡市内ニ開店セル本支諸銀行ノ事實ヲ掲クヘシ但預金ニハ御用預金、御用諸預金、當坐預金、定期預金、別段并ニ約定預金(貯藏通知共)振出手形ヲ合配シ貸付金ニハ前貸、保證貸、當坐貸越テ合配スヘシ尤モ預金ノ内御用預金ハ其金額ヲ再ヒ表尾ニ附記スヘシ

報 年		報 年	
第一〇五		第一〇六	
銀行ノ諸手形		銀行ノ金利歩合	
(進達期限) 四月十日 何郡市役所		(進達期限) 四月十日 何郡市役所	
名 稱	割 引	千 圓	ニ 對 スル
	手 形		
荷 爲	出 取	百 圓	ニ 對 スル
	立 貸		
代 金 取 立 手 形	出 取	平 均 最 高 最 低	
	立 貸	平 均 最 高 最 低	
出 取 立		平 均 最 高 最 低	
		平 均 最 高 最 低	

一本表ハ利息制限法ニ拘ハラス其實際ノ相場ヲ記入スヘシ
一平均ハ各店一个年間ノ平均ヲ掲クヘシ最高最低ハ各店一个月間平均ノ最高最低ヲ掲クヘシ

報 年		報 年	
再掲 某市街	郡市	貯金	第一〇七
		店數	十二月三十一日現在 (進達期限 四月十日)
合計	再掲 某市街	年末ノ預現在	何郡市役所
		人員金員預金一戻金	一年間ノ預戻金
漁	第一〇八	漁船	十二月三十一日現在 (進達期限 四月十日)
浦		地引網	何郡市役所
總數		網船	
鯨船		何々	
用船		何々	
		何々	
		何々	

一本表ハ本店ト支店トヲ問ハス其郡市内ニ於テ開店セル貯蓄銀行及普通銀行銀行類似會社ニ於テ貯金ノ業ヲ爲セルモノヲ掲載スヘシ但店數ハ本支店ニ拘ハラヌ算入スルモノトス

報 年		報 年	
舟坑力商工農代社銀教諸モ醫モ布公 夫夫役業業業人言員行及諸會社ノ 員校ノ職員及 社及諸會社ノ 員及諸會社ノ 員及諸會社ノ 員及諸會社ノ	種類	總數	第一〇九
		富山	現住者職業別
		高岡	十二月三十一日現在 (進達期限 四月十日)
		滑川	何郡市役所
		魚津	
		新湊	
		氷見	
		其他	

一本表鯨船等ノ目ヲ掲ケシハ只其一例ヲ示シタルマテナレハ地方ニ依リ其所用ノ異ナルモノハ其異ナルニ從ヒ類別シテ掲載スヘシ

捕魚	
採藻	
俳優相撲及遊藝人	
雜業	
右ニ記載セサル職業	
無職業	
合計	

一本表ハ其年十二月三十一日現在住居(本籍寄留)ノ戸數ニ據リ戸主非戸主ヲ問ハス頼リテ一家ノ生計ヲ營メル職業ニ就キ取調フルモノトス

一公務ニ従事スルモノ、欄ニハ官吏及委任官判任官ノ待遇(學校職員及教員ハ除ク)ヲ受クル者及諸官衙ノ雇員市町村吏員ヲ記入スヘシ

一布教ニ従事スルモノ、欄ニハ縣社以下ノ神官、僧侶、諸宗ノ教師ヲ記入スヘシ

一醫事ニ従事スルモノ、欄ニハ醫業、產婆、鍼術、揉療治、調藥師等ヲ記入スヘシ

一代言人ノ欄ニハ代言人及代書人ヲモ記入スヘシ

一農業ノ欄ニハ所有地自作及小作其他農作上ノ職業即チ樵夫、炭燒、園丁、花木業、獵師ノ類ヲ記入スヘシ

一工業ノ欄ニハ採鑛業及器械ヲ用ユル技術上ノ諸業即チ金屬細工、大工、左官、石工、鍛工、革

工、槍物師、印刷、提灯、經師、指物師、塗物師、時計師、墨刺、屋根葺等ノ類ヲ記入スヘシ

一商業ノ欄ニハ卸賣、仲買、小賣其他運輸ニ關スル業務ニ従事スルモノ、類ヲ記入スヘシ

一力役ノ欄ニハ直接ノ力役ニ従事スル職夫、土方ノ類ヲ記入スヘシ

一坑夫ノ欄ニハ鑛物(有鑛質無鑛)掘採方ニ従事スルモノ

一舟夫ノ欄ニハ船乗ヲ業トスルモノ

一俳優相撲及遊藝稼人ノ欄ニハ遊藝師匠及藝妓モ併算記入スヘシ

一雜業ノ欄ニハ損料貸、貸坐敷、飲食店、理髮人、宿舍、湯屋及土地家屋所有者ニシテ收益ヲ得ルモノ、類ヲ記入スヘシ

一右ニ記載セサル職業ノ欄ニハ諸官衙ノ小使、門番其地郵便電信集配人、遞送人、及仲使、番頭、手代ノ類ヲ記入スヘシ

第一一〇 現住夫婦及結婚離婚 夫婦ハ十二月三十一日現在(進達期限) 何郡市役所

再掲	郡	市	夫	婦	結	婚	離	婚
某市街	市	夫	婦	結	婚	離	婚	
同								
合計								

一結婚離婚ハ一週年間ノ事實ヲ記入スヘシ

第一一

現住結婚者年齢ノ對照

(進達期限) 四月十日

何郡市役所

男 年 齡	報 年	
	男	女
十二年未滿		
十一年		
十年		
九年		
八年		
七年		
六年		
五年		
四年		
三年		
二年		
十一年未滿		
十年以上		
二十五年以上		
以下女年齢ニ同シ		
女 合 計		

計合男

一本表十二年トハ滿十二年十一月迄ノモノヲ算入スヘシ以下之ニ準ス
 一再掲市街ニ係ル事實ハ本表ノ附録トシテ別ニ調製スヘシ

(進達期限) 四月十日

何郡市役所

報 年	月 別	種 別	
		公 生	私 産
一 月	男		
	女		
二 月	男		
	女		
以下十二月 ニ止	男		
	女		
合 計			

一死産ハ妊娠後四個月以上ニシテ死胎分娩シタル者ヲ云フ其數ハ素ヨリ登記目錄ニ記載セサルモノナルヲ以テ人民各自ノ届書ニ據リ本年一月一日ヨリ十二月三十一日マテノ事實ヲ記入スヘシ

第一一三

製作及製造品

(進達期限) 四月十五日

何郡市役所

種類及郡市 製作及製造高 製作及製造人員

報 年		報 年	
摺附木	某 郡	摺附木	某 工場
再掲	某 市	靴	某 製造所
靴	某 市街	綿絲	
"	"		
"	"		
"	"		

一本表ハ其地方ニ於テ最モ多ク製作又ハ製造スル物品ヲ掲クヘシ其記載ノ順序ハ初ニ器械的製作ニ属スル物品(製作ノ上其物品ノ原)ヲ掲ケ次ニ化學的製造ニ属スル物品(製作ノ上其物品ノ原)ヲ掲ケヘシ但度量衡及造酒ノ高ハ本表ニ記スルヲ要セス又製作及製造人員ハ其物品ヲ製作又ハ製造スル所ノ人員ヲ記入スヘシ尤モ工場ハ一箇所ヲ以テ一人ト見做シ合記スヘシ

第一一四 工場

(進達期限) 四月十五日 何郡市役所

種類及場名 地名 深開運轉 職工延人員 資本金 經費金 收入金
力ノ種類 總數 一男一女

報 年		報 年	
摺附木	某 工場	摺附木	某 工場
靴	某 製作場	靴	某 社
何		綿絲	某 製造所
"			
"			
"			
"			

第一一五 工場ノ製品及代價

(進達期限) 四月十五日 何郡市役所

種類及場名 製 出 高 代 價

一前表ニ掲ケタル工場ノ製出品及代價ヲ記入スヘシ又製出中數個ヲ合シテ一組ト爲スモノハ

一種類及場名ノ欄ハ其類ニ從ヒ工場名及製造所名ヲ記入ス可シ場所ノ名稱ナキモノハ持主ノ姓名ヲ掲クヘシ器械運轉力ノ種類トハ蒸汽力、人力、獸力等ノ別ヲ云フ

一組ヲ以テ一個ニ算スヘシ尤一個ハ若干數ヲ以テ一個タル旨ヲ表尾ニ附記スヘシ本表製出高ハ各其種類ニ從ヒ前ニ掲ケシ製作及製造品ト題スル表ニ合配スヘシ

第一一六 諸市場 (進達期限 四月二十日) 何郡市役所

郡(市)名	市場名	品目	所在地	開市日	前年比較	
					減	増
何	何	米	何	何	何	何
々	々	穀	々	々	々	々
合計						
前年比較						
減						
増						
備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ						

第一一七 商買種別 (進達期限 四月二十日) 何郡市役所

地名	種目	問屋	仲買	卸賣	種目	問屋	仲買	卸賣
何	何	何	何	何	何	何	何	何
々	々	々	々	々	々	々	々	々
合計								
前年比較								
減								
増								
備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ								

報

前年比較

減

増

計

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一本表ハ管内商業取引重ナル富山市高岡市其他人口一万以上詳居ノ市街ニ就キテ營業稅ヲ納ムル種目ニ限リ調査スルモノトス

一兼業者ハ其重ナル一業ヲ掲クヘシ

一水陸運輸營業者ハ問屋ノ欄ニ買、兩替、公債株式營業者ハ仲買ノ欄ヲ假用スヘシ但シ米商會所株式取引所等政府ノ條例ニ據ツテ設立セシ者ノ仲買人ハ調査ヲ要セス

第一一八 病院 (進達期限 七月二十日) 何郡市役所

病院名	所在地	治療目的	患者	設立年月	收入	支出	金	院長及首席醫員
何	何	何	何	何	何	何	何	何
私	公	私	公	私	公	私	公	私
合計								
前年比較								
減								
増								
備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ								

報

前年比較

減

増

計

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一收入金支出金ハ會計年度ノ調査ニ依ルヘシ

報 年		報 年	
第二一九 公立病院患者ノ男女			
(進達期限) 四月三十日 何郡市役所			
病 名	某病院	男	女
	某病院	男	女
某病院	男	女	
某病院	男	女	
某病院	男	女	
合 計			
第二二〇 地方病ノ患者年齢別			
(進達期限) 四月三十日 何郡市役所			
病 名	脚氣	男	女
	間歇熱	男	女
何	々	男	女
合 計			
		滿五年未	五年以上
		十年以上	十五年以上
		二十年以上	四十年以上
		六十年以上	合計死亡

報 年		報 年	
第二二一 病死者ノ月別			
(進達期限) 四月三十日 何郡市役所			
病 名	傳染性病	男	女
	呼吸器病	男	女
合 計			
		一月	二月
		三月	四月
		五月	六月
		七月	八月
		九月	十月
		十一月	十二月
		計	
第二二三 賣藥			
(進達期限) 四月三十日 何郡市役所			
郡市名	請	賣	行
	人員數	人員數	人員數
		商	業
		受	賣
		金額	金額

一人口二万以上群居ノ地即チ再掲市街ニ係ル事實ハ本表ノ式ニ倣ヒ各別ニ調製添付スヘシ

一本表ハ第二三表ノ病名ヲ列舉スヘシ

報 年		報 年							
合 計	再 揭 某市街	第二三 衛生雜事 (進達期限 四月二十日) 何都市役所	郡市名	種別	鍼術營業人	灸術營業人	按摩營業人	飲 料	井
				合 計	合 計	合 計	合 計	合 計	合 計

報 年		報 年						
合 計	品 名 產 地 採 收 高	第二四 生 藥 (進達期限 四月二十日) 何都市役所	第二五 市場ノ問屋及仲買 十二月三十一日現在 (進達期限 四月二十日) 何都市役所	種 類	地 名	頭取人員	問 屋	仲 買
				合 計	合 計	合 計	合 計	合 計

報 年		報 年	
第一二六		第一二七	
市場ノ賣買金高		質屋ノ貸金	
(進達期限) 四月二十日		(進達期限) 四月二十日	
何郡市役所		何郡市役所	
地	名	郡(市)名	店數
屋	問	貸出金高	口數
仲		貸出金高	口數
買		受戻金高	口數
合		流レ金高	口數
計			

一本表ハ市場ニ於テ一年間賣買セシ所ノ商ヒ金高ヲ記入スヘシ

報 年		報 年	
第一二八		第一二九	
質屋ノ金利歩合		通運諸會社	
(進達期限) 四月二十日		(進達期限) 四月二十日	
何郡市役所		何郡市役所	
郡	市	郡	市
再掲	某市街	再掲	某市街
平均	最高	平均	最高
最低	最低	最低	最低

第一二八 質屋ノ金利歩合

(進達期限) 四月二十日 何郡市役所

何郡(市)

拾圓ニ對スル 壹圓ニ對スル 平均最高最低

再掲 某市街

郡	市	平均	最高	最低
再掲	某市街			
〃	〃			

一本表ハ利息制限法ニ拘ハラズ其實際ノ相場ヲ記入スヘシ平均ハ各店一年間ノ平均ヲ掲クヘシ最高最低ハ各店一个月間平均ノ最高低ヲ掲クヘシ質屋ノ利ハ衣服ヲ質物トナセルモノ、利子ヲ採ルヘシ

第一二九 通運諸會社

(進達期限) 四月二十日 何郡市役所

郡	市	取次所數	本分社及	發	荷	目	個	數	貫	目	個	數	貫	目	荷

年報		年報		年報	
何郡(市)		再掲		合計	
某市街					
<p>一本表ハ水陸運輸ヲ問ハス本表ノ式ニ倣ヒ本社、分社、取次所ヲ區別シ各行ニ記入スヘシ</p>					
<p>第一三〇 貯金ノ銀行及會社 十二月三十一日現在 (進達期限 四月三十日) 何郡市役所</p>					
名	稱	本店所在地名	創立年月	支店數	責任資本金
					創立以來積立金
<p>一本表ハ郡市内ニ本店ヲ開ケルモノ、ミテ掲載スヘシ</p>					
<p>第一三一 保險會社 十二月三十一日現在 (進達期限 四月三十日) 何郡市役所</p>					
社名	本店(代理店)所在地名	創設年月	責任資本金		

年報		年報		年報	
何郡(市)		再掲		合計	
某市街					
<p>一本表社名ノ欄ニハ本社ナク代理店ノミナレハ某會社代理店ト記スヘシ創設年月ハ其代理店ヲ置キタル年月ヲ記シ資本金ハ其本店ノ分ヲ記入スルモノトス</p>					
<p>第一三二 生命保險及子女教育費 (進達期限 四月三十日) 何郡市役所</p>					
金高	人員	保險	教育		
百圓	結約死亡	額	人員		
二百圓	解約未日	額	員		
三百圓	現員	額	員		
以下	結約死亡	額	員		
圓每	解約未日	額	員		
列舉	現員	額	員		
ヘシ	結約死亡	額	員		
	解約未日	額	員		
	現員	額	員		
	結約死亡	額	員		
	解約未日	額	員		
	現員	額	員		
	結約死亡	額	員		
	解約未日	額	員		
	現員	額	員		
	結約死亡	額	員		
	解約未日	額	員		
	現員	額	員		
	結約死亡	額	員		
	解約未日	額	員		
	現員	額	員		

一本表ハ保險會社若シハ其代理店所在ノ郡市ニ於テ調査スルモノニシテ保險及教育費結約人ノ現住郡市ヲ區別シ其結約人ノ現住郡市毎ニ各一表ヲ製スヘシ

第二三三

生命保險ノ人員及保險金

(進達期限) 四月三十日

何郡市役所

報年		報年	
郡市		郡市	
現在ノ一年間ノ約解	約解	現在ノ一年間ノ約解	約解
一年間ノ死亡	死亡	一年間ノ死亡	死亡
一年間ノ死亡ノ保險金額	死亡保險金額	一年間ノ死亡ノ保險金額	死亡保險金額
年未現員一年間收入ノ保險金額	年未現員一年間收入ノ保險金額	年未現員一年間收入ノ保險金額	年未現員一年間收入ノ保險金額

第二三四

海上保險會社ノ保險金

(進達期限) 四月三十日

何郡市役所

報年		報年	
種類		種類	
原價	總數	原價	總數
保險收入	貨物	保險收入	貨物
保險渡金	蒸氣船	保險渡金	蒸氣船
	風帆船		風帆船

一金銀貨及弗等ヲ以テ受拂ヲナシタルモノハ現時ノ相場ニヨリ紙幣ニ換算シテ記入スヘシ

第二三五

義捐金ニテ救濟セラレシ人員及金員

(進達期限) 四月三十日

何郡市役所

報年		報年	
郡市		郡市	
再掲某市街	火災	再掲某市街	火災
	水災		水災
	風災		風災
	貧困		貧困
	何々		何々
	火災		火災
	水災		水災
	風災		風災
	貧困		貧困
	何々		何々
合計		合計	

第二三六

地租納人員

(進達期限) 四月三十日

何郡市役所

報年		報年	
郡市		郡市	
再掲某市街	市名	再掲某市街	市名
	地租納人員		地租納人員

一本表ハ納稅末期ノ現納人員ヲ記載スヘシ又甲乙兩村ニ地所ヲ所有シ稅ヲ其兩村役場ニ納ムル者ハ二人ニ算スヘシ

第一三七 河川ノ舟路

(進達期限) 四月三十日 何都市役所

名	稱	水	通船極所名	下	通船ノ里程	船積高
某川	支 派 某某某		川川川			

一本表ニ掲クル河川ハ幹川ト支川トヲ問ハス舟ヲ通シ得ヘキ河川ハ悉ク掲載スヘシ
一表中船積高トハ通船ノ全流域ニ通シ得ヘキ船ノ積量ヲ云フ

第一三八

何小學校職業別兒童等級及入退學兒童員數 (進達期限) 五月五日 何都市役所

職業別兒童等級并修業兒童員數表

等	級	尋常(高等)小學校			全上補習科			合計
		第一學年	第二學年	第三學年	第一學年	第二學年	第三學年	
第一學年								
第二學年								
第三學年								
合計								

報 年

職 業 別 兒 童 等 級

力 勞 商 工 農 業 庶
" " " " " " " " " " " " 計 女 男

力		勞		商		工		農		業		計		女		男	

入退學及死亡兒童員數						合 計	修業 兒童			童 員 數		
死 亡	學 退		入		種 別		尋常小學校一同上補習科 高等小學校一同上補習科	男	女		男	女
	中途退學	卒業退學	臨時入學	定期入學		男				女		

一職業別兒童等級ノ各學年ノ欄ニ記スヘキ兒童ノ員數ハ前學年末試驗後ノ調査ニ依リ其現在

第一三九 學齡兒童就學不就學

(進達期限) 五月五日

何郡役所

報 年		當 學 年		前 學 年		兩學年比較増減	
學 年 別	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女
男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女
就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫	就學猶豫
新免除	新免除	新免除	新免除	新免除	新免除	新免除	新免除
舊免除	舊免除	舊免除	舊免除	舊免除	舊免除	舊免除	舊免除
卒業	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業	卒業

一就學ハ學齡兒童ニシテ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル爲ニ就學ノ者及就學セントスル者ヲ記

一 兒童ニ就キ其職業ト學年トニ依リ類別シテ之ヲ記スヘシ又修業兒童ノ員數ハ前學年末ノ試驗ニ及第シタル兒童ノ員數ヲ其學年ニ應シ悉皆記入スヘシ

一 入退學及死亡兒童員數ハ前學年中入學又ハ退學シタル兒童及死亡者ノ計數ヲ表式ニ依リ類別シテ記入スヘシ

一 高等小學校及其補習科ニ係ル職業別兒童等級及修業兒童員數表ハ尋常小學校ニ係ル分ト紙頁ヲ改メ別表ニ認ムヘシ

一 本表中私立小學校ニ係ル兒童ノ員數ハ之ヲ朱書シ町村立小學校ニ係ルモノハ員數ト區別スヘシ

シ新免除ハ當學年ニ於テ新ニ免除セントスル者ヲ記シ舊免除ハ前學年以前已ニ免除シタル者ニシテ尙學齡内ニアル者ヲ記シ卒業ハ學齡兒童ニシテ已ニ尋常小學校ノ教科ヲ修了シタル者ヲ記入スヘク又兩學年比較増減ヲ記スルニハ増ハ墨書シ減ハ朱書スヘシ

第一四〇

町村立尋常小學校欠席兒童及小學校兒童ノ出席ヲ停止シタルモノノ員數

(進達期限) 五月五日

何郡役所

報年	欠席兒童ノ員數		事	由	
	總數	男		總數	男
兒童	小學校就學兒童出席停止規則		總數	男	女
ノ出	第一條第一項ニ該當ノモノ		男		女
席ヲ	同第一條第二項ニ該當ノモノ		女		
停止	同第一條第三項ニ該當ノモノ		計		
シタル者	同第一條第四項ニ該當ノモノ				
ノ員	同第一條第五項ニ該當ノモノ				
數					
合計					

一本表欠席兒童ハ前學年中正當ノ理由ナクシテ授業總日數ノ三分ノ一以上欠席シタル者又ハ前學年中出席停止ノ處分ヲ受ケタル者ニ就キ其事由ニ依リ類別記入スヘシ

第一四一

民林所有者ノ數及所有ニ依テ分チタル段別

十二月三十一日現在 (進達期限) 五月十日

何郡市役所

報年	何郡市	郡市名		種目	所有ニ依テ分チタル段別				
		所有者ノ數	單有共有		山	森	平地	草山	
立木	反別	地價	反別	單有	共有	單有	共有	單有	共有
合計									

一所有者ノ内共有トアルハ其共有ノ組數ヲ掲クヘシ但一組ヲ以テ一人ト見做スヘシ
一草山トハ喬木ナキ山ヲ云フ故ニ柴草山又ハ蕪稜山等ノ名稱ニ拘ハラヌ喬木ナキ山ハ總テ此欄ニ合記スヘシ山番人ノ數ハ人民一已又ハ組合ニテ雇フ處ノ現在人員ヲ記入スヘシ
一立木ハ目通り凡ソ五寸回リ以上ノモノヲ記載スルモノトス

報 年		報 年	
合 計	郡市名	第一四二 民林ノ伐木及損害	
		總數	損
海外	總數	用材	薪炭材
		探	總數
某 國	輸送地名	何種	盜伐
		米種	燒木
某 國	何種	何種	枯損
		何種	風折
合 計	何郡市役所	何苗	其他
		何苗	
第一四三 他府縣及海外へ輸送ノ種苗			
(進達期限) 五月十日			
何郡市役所			

一本表及次表ノ種苗ハ管内外人ノ請求ニ依リ本府縣又ハ郡市役所ヲ經由シテ輸出入セシ種苗

ノ量數ヲ記入スヘシ

報 年		報 年	
合 計	第一四四 他府縣及海外ヨリ輸入ノ種苗	第一四五 牛ノ相場	
		產地	米種
某 國	何種	何種	何種
		何種	何種
某 國	何種	何種	何種
		何種	何種
某 市場	何種	何種	何種
		何種	何種
某 市場	何種	何種	何種
		何種	何種
市場名及產地			
年			
三三三 歲歲歲 以以未 上上滿			
齡			
牝			
(進達期限) 五月十日			
何郡市役所			
牝			

一三歳未満三歳以上五歳以上ノ年齢別ニ從ヒ開市中實際賣買セシ所ノ平均一頭當リノ價格ヲ記入スヘレ

一市場名ナキトキハ何郡市町村名記入スヘシ

報 年		報 年	
第一四六	馬ノ相場	第一四七	牛市場ノ賣買頭數及金高
市場名及産地	年 齡	市場名	所 屬 地 名
某市場	當 歲 以 上	季 節 頭 數	金 高
某國種	三 二 歲 以 上	合 計	
牝	牝		
牝	牝		

一本表記入方ハ前表ニ同シ

(進達期限 五月十日)

何郡市役所

一開市ノ日二日以上ニ亘ルモノハ季節ノ欄内ニ自何月何日至何月何日ト書シ若シ春秋二季ノ外ニ尙ホ開市ノ日アラハ其欄ヲ増書スヘシ
一市場名ナキトキハ線ヲ填充スヘシ

第一四八

馬市場ノ賣買頭數及金高

(進達期限 五月十日)

何郡市役所

報 年		報 年	
第一四八	馬市場ノ賣買頭數及金高	第一四七	牛市場ノ賣買頭數及金高
市場名	所 屬 地 名	市場名	所 屬 地 名
季 節 頭 數	金 高	季 節 頭 數	金 高
合 計		合 計	

一本表ノ記入方ハ前表ニ同シ

報 年		報 年	
第一四九 市町村ノ貯蓄物 十二月三十一日現在 (進達期限 五月十五日) 何郡市役所			
郡	市	組數	町村數
人口		通貨	貯蓄
		粉	麥
		粟	物
		何々	
合計			
第一五〇 金融 (進達期限 五月二十日) 何郡市役所			
社名	所在地名	貸付金高	前年比較
			増減 (百圓ニ付)
			何割何歩何厘
			何歩何厘 何歩何厘
合計			

一本表ハ備荒貯蓄法ノ外ニ市町村ニ於テ貯蓄セル物品ヲ掲クヘシ
一町村數人口ハ其郡總町村ニ係ル事實ニ限り取調ヲ要セス

報 年		報 年	
第一五一 水運會社 (進達期限 五月二十日) 何郡市役所			
運輸	洋海	名稱	所在地名
合計		地名	年月金
		數	人員
		役員	技術
		員	水
		夫	人
		人	雇
		以上	百噸
		未滿	百噸
		數	噸
		以上	百噸
		未滿	百噸
		數	噸
		以上	石五百
		以下	石
		數	石
		金	收入
		金	支出

前年比較 増減
備考 一 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ
一 抵當品ノ重ナル各種目ヲ掲ケ其歩合ヲモ附記スヘシ

一 貸附金高ノ欄ニハ銀行及銀行類似會社(貸金會社)ヨリ一介年間貸出シタル總金高ヲ記載スルモノトス
一 合計前年比較増減ノ欄ニハ増ト減トヲ差引シ其餘リシモノヲ記入シ、全一介年平均利子ノ欄ニハ平均數ヲ掲ケ、全前年比較高低ノ欄ニハ高ト低トヲ差引シ剩餘ノモノハ掲載スルモノトス

考備	前年比較	總計	河 湖 通 運	
			合 計	
			減	増
考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ				

一本表ハ水運業ノ爲メ特ニ一社ヲ設ケ二人以上資本金ヲ合セ損益ヲ共ニスルモノハ勿論一己
 ノ資本金ヲ以テスト雖モ亦會社組合等ノ名義ヲ用ヒ其事業ヲ營ム者ヲ調査スルモノトス
 一収入支出金ノ部ニハ其年ノ營業ニ關スルモノ、ミテ記載ス興業費ハ記載スヘカラス
 一資本金、支店數、株主人員及船舶ハ十二月末ノ現數ヲ掲ケ役員技術員、水夫雇人ハ毎月末ノ
 現數ヲ十二月末ヲ以テ平均シタルモノヲ掲クヘシ
 一其年中ニ廢業セシモノハ記載スルニ及ハス

品 名	貫目及價額	前年比較	増	減	單 價	輸 出 先 地 名	仕 出 元 地 名	報 年	
								前年比較	
								減	増
第一五二 漁 戶 及 漁 人	第一五三 水産製造物管外輸出	考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	合 計		進達期限 五月二十日	何都市役所	何都市役所	業 兼	業 兼
			漁 浦						
			戸 數	計					
			男	計					
			女	計					
			計	戸 數					
			男	計					
			女	計					
			計	戸 數					
			男	計					
			女	計					
			計	戸 數					

一河海湖沼等ヲ區別シ本表ニ準シ各々一表トナスヘシ

報 年		郡 (市) 名	第一五四 農 家	考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	前年比較		合 計	類 雜				
年	報				減	増		價量	肥 魚 魚 苔	料 油 蠟 類	其 他 鱈 魚 類	其 他 鱈 魚 類
					價量	價量	價量					
		總 戸					nnnnnn	價量	nnnn			
		敷 専										
		業 兼										
		業 總										
		敷 一 戸										
		田 二 付										
		畑 テ										
		ノ 耕										
		作 地										

報 年		類 物 鹽		類 物 乾	
年	報	鹽	物	乾	物
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類
		鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	鯨 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈 鱈	乾 介 類	其 他 鱈 魚 類

報年		前年比較		郡(市)名	第一五五 農業者				考備
減	増	減	増		總數	專業者	兼業者	自作者及小作人	
					男	女	男	女	考備 増減ノ理由及狀況ヲ記載スヘシ (進達期限) 五月三十一日 何都市役所

報年		前年比較		郡(市)名	第一五六 耕地作付及不作付ノ段別				考備
減	増	減	増		總數	田	畑	不作	
								考備 増減ノ理由及狀況ヲ記載スヘシ (進達期限) 五月三十一日 何都市役所	

年	報		年																				
	場名	所屬地名																					
第一五八	牛	乳	第一五九 飲料ノ鑛泉																				
				進達期限 五月三十一日	何郡市役所																		
合 計	總數	牛類 酪乳粉 濃乳	鑛泉名	採酌高元請高	總數	採酌人	營業人	販賣高															
									何々鑛泉受賣所	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉							
																	郡市	郡市	郡市	郡市	郡市	郡市	郡市
																	他郡市	他郡市	他郡市	他郡市	他郡市	他郡市	他郡市
縣外	縣外	縣外	縣外	縣外	縣外	縣外																	
何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉												
一本表ハ一週年間ニ採乳セシ頭數、乳汁量、製造高ヲ記入スヘシ又場名ナキモノハ場名ノ欄ニ 縱線ヲ施シテ脱漏ニアラサルヲ證スヘシ																							

年	報		年																				
	職	獵																					
第一六〇	狩獵免狀		第一五九 飲料ノ鑛泉																				
				進達期限 七月十五日	何郡市役所																		
免狀受取高	免狀	免狀	何々鑛泉受賣所	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉	何々鑛泉															
									甲種	甲種	甲種	甲種	甲種	甲種	甲種	甲種							
																	乙種	乙種	乙種	乙種	乙種	乙種	乙種
同	同	同	同	同	同	同	同	同															
免狀	免狀	免狀	免狀	免狀	免狀	免狀	免狀	免狀															
許料	許料	許料	許料	許料	許料	許料	許料	許料															
籍	籍	籍	籍	籍	籍	籍	籍	籍															
華族	華族	華族	華族	華族	華族	華族	華族	華族															
平民	平民	平民	平民	平民	平民	平民	平民	平民															
士族	士族	士族	士族	士族	士族	士族	士族	士族															
職獵	職獵	職獵	職獵	職獵	職獵	職獵	職獵	職獵															
遊獵	遊獵	遊獵	遊獵	遊獵	遊獵	遊獵	遊獵	遊獵															
一本表ハ一週年間ニ鑛泉ノ採酌高及其販賣高ヲ取調フルヲ以テ主眼トス故ニ郡市内ニ一人ニ シテニ鑛泉以上ノ受賣セシモノハ其鑛泉ノ異ナルコトニ掲載スルモノトス																							

狩獵禁止地名 某地	斷裁免狀	免狀再渡手數料	水失免狀	火盜難遺
		同	同	同
			乙種	甲種
			同	同
			乙種	甲種
			同	同
			乙種	甲種
			同	同

第一六一

某米商會所

仲買身元金以上ハ
十二月三十一日現在

(進達期限)
七月十五日

何都市役所

株主人員	仲買人員	資本金	積立金	仲買身元金	收入金	純益金	資本金百圓 ニ付純益金

報 年

郡(市)名	第一六二	麥作付段別	何都市役所
付別反別	科 目	反別	前年比較
半年作	半年ヨリ増反別	半年ヨリ減反別	
增減差引	種類	田畑計	増減
種類	田畑計	増減	

(進達期限)
七月二十日

何都市役所

報 年		前年比較	増	減				
新段別入	地種變換	荒地起返	他作地作付	本作戻	便宜作付	合計		
地種變換	荒地成	天災無作付	有害無作付	地種作付	事故アリ無	合計	麥大	麥小

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一本表平年トアルノ起算方ハ第一一表ニ同シ
一本表中本作戻、便宜作付、有害無作付、他種作付、事故アリ無作付等ハ都テ第一一表ノ調査例ニ同シ

第一六三

麥收穫石高

(進達期限)
七月二十日

何都市役所

郡市名	第一六三	麥收穫石高	何都市役所
石高	科 目	反別	前年比較
半年	半年ヨリ増收	半年ヨリ減收	
種類	種類	田畑計	増減
種類	種類	田畑計	増減

報 年

備考	前年		本年	備註
	比	較		
一 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	増			
	減			
	氣候本順			
	早燥地出			
	來榮			
	濕地出來			
	榮地出來			
	障害地出			
	來榮			
	障害地出			
	來劣			
	蟲害病癘			
	鳥獸害			
	事故アリ			
	出來劣			
	植地無作			
	付地無作			
	合計			
	大麥			
	小麥			
	裸麥			
	合計			

一本表平年トアル起算方ハ第一一表ニ同シ

第一六四

何港水運貨品別

進達期限 七月三十一日

何都市役所

國名	着港名	着港迄ノ里程	米 百石ニ付	酒 大樽ニ付	綿 大入綿 一個ニ付	砂糖 白砂糖 樽一個ニ付	糖摺入 樽一個ニ付	乾鰯 百斤ニ付	銅鉄 百斤ニ付	油 大樽ニ付	鹽 百石ニ付
----	-----	--------	--------	--------	------------	--------------	-----------	---------	---------	--------	--------

報 年

肥前	筑前	伊豫	長州	伯耆	越後	加賀	越前	羽後	陸奥	陸前	尾張	伊勢	攝津	武藏
長崎	博多	八幡濱	赤間關	境	新江津	金石	敦賀	土佐	青森	萩	半田	四日市	神戶	東横濱

第一六八 橋梁ノ個數及坪數 (進達期限) 九月三十日 何郡市役所

一本表市町村費私費ノ文字アルハ架換及修繕等ノ費途ノ區別ヲ云フ官費及地方税ニ係ル分ハ取調ヲ要セス

報	年	報	年								
郡	市	市町村費	私費	市町村費	私費	市町村費	私費				
								個數	坪數		
第一六九 著大橋梁ノ長サ及幅 (進達期限) 九月三十日 何郡市役所		橋名		所屬郡市	費途	橋質	長	幅	架設年月	經費	川名
何		々		何郡(市)	市町村費	木造			某何年何月	何程何	川
"		"		私費	私費						
"		"		市町村費	市町村費						
"		"		私費	私費						
"		"		市町村費	市町村費						
"		"		私費	私費						

第一七〇 道路ノ新開及修繕坪數 (進達期限) 年度後六月以内 何郡市役所

一 架設ノ欄中年月トハ其場所ニ初メ橋ヲ架シタル年月ヲ云フニアラス現在ノ橋ヲ新架又架換セシ年月ヲ云フ經費之ニ準ス

一本表ニハ長サ凡五十間以上ノモノ及五十間未満ト雖モ署名ノモノハ掲載スヘシ

報	年	報	年		
郡	市	市町村費	寄附金	市町村費	寄附金
第一七一 道路ノ新開及修繕費 (進達期限) 年度後六月以内 何郡市役所		道路ノ新開		道路ノ修繕	
何年度		何年度		何年度	

報 年		報 年	
合 計	郡 市	第一七二 橋梁ノ新架架換及修繕費 何年度(進達期限) 何郡市役所	
		新架架換	修繕
		市町村費	寄附金
郡 市	溜池用水	第一七三 溜池及水路 十二月三十一日調(進達期限) 何郡市役所	
		溜池	水路
		個所面積	個所延長
合 計	郡 市	第一七四 修繕ノ溜池及水路 何年度(進達期限) 何郡市役所	
		溜池	水路
		個所面積	個所延長

一本表ハ市町村費ヲ以テ其修繕ヲ負擔スルモノ、數ヲ掲クヘシ又表中溝渠及樋ハ地上ニ表ハル、ト地中ニ在ルトニ拘ハラズ記入スヘシ次表亦之ニ同シ

報 年		報 年	
合 計	郡 市	第一七五 溜池及水路修繕費 何年度(進達期限) 何郡市役所	
		溜池	水路
		個所面積	個所延長
郡 市	溜池用水	第一七四 修繕ノ溜池及水路 何年度(進達期限) 何郡市役所	
		溜池	水路
		個所面積	個所延長
合 計	郡 市	第一七三 溜池及水路 十二月三十一日調(進達期限) 何郡市役所	
		溜池	水路
		個所面積	個所延長

年		報	
第一七六		堤防ノ築造及修繕費	
川名		何年度 (進達期限)	
簡所		何郡市役所	
延長		市町村費	
市町村費		寄附金	
寄附金		計	
<p>第一七八 土木工費 明治何年度 (進達期限) 何郡市役所</p> <p>新築變換ノ部</p>			
川	河	類	別
某	某	某川流域	幹支派
計	計	某川	某川
			(支派ナキ何川ハ此部ニ入ル)
		市町村土木補助費	市町村土木費
		市町村費	寄付金
		計	協議費
			合計

年		報	
第一七六		堤防ノ築造及修繕費	
川名		何年度 (進達期限)	
簡所		何郡市役所	
延長		市町村費	
市町村費		寄附金	
寄附金		計	
<p>第一七八 土木工費 明治何年度 (進達期限) 何郡市役所</p> <p>新築變換ノ部</p>			
川	河	類	別
某	某	某川流域	幹支派
計	計	某川	某川
			(支派ナキ何川ハ此部ニ入ル)
		市町村土木補助費	市町村土木費
		市町村費	寄付金
		計	協議費
			合計

通計	修繕ノ部	記載方總テ新築變換ノ部ニ同シ	通計	新築變換及修繕ノ部	里道	潮橋	潮梁	潮除	潮池	潮渠	通計	總計

一市町村土木補助費ハ地方税ヨリ市町村土木ニ對シ補助シタル金額ヲ記シ市町村費ニハ之ヲ算入スヘカラス

一協議費ハ地方税市町村費ニ屬スヘキ工事ニシテ密價ノ協議費若クハ篤志者ノ自費又ハ馬車鐵道會社ノ出金等ニテ地方税市町村費ニ收入セサル金額ヲ以テ之ヲ施行シタルモノヲ配スヘシ

報 年

考備 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ	前年比較 減 增	合計	何 虫 水 旱 虫 水 害 害 害 害 害 害	第一七九 夏成物ノ被害 (進達期限) 十一月二十日 何郡市役所						前年比較 增 減	其他夏成物被害反別
				郡(市)名	被害名	大麥及裸麥小麥	茶種	藍	被害反別合計		
				被害名	被損毛	被損毛	被損毛	被損毛	被損毛		

一一毛作中二害ヲ被ムルモノハ害名ノ欄ニ其害名ヲ復記スヘシ例ヘハ水害及虫害、虫害及旱害ト記スカ如シ

報年		前年比較		郡(市)名	製糸家ノ數	釜數	養蠶家及蠶紙掃立枚數						
減	增	減	增				春蠶	夏蠶	秋蠶	計			
				第一八一	製糸家								

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

(進達期限) 十一月二十日 何都市役所

(進達期限) 十二月十日 何都市役所

報年		前年比較		種類	産額	價額	繭産額						
減	増	減	増				春蠶	夏蠶	計	春蠶	夏蠶	計	
				第一八二	繭産額								

備考 増減ノ理由及狀況ヲ詳記スヘシ

一秋繭産、天蠶繭ノ産出スル地方ハ本表ニ準シ別表ニ記スヘシ

(進達期限) 十二月十日 何都市役所

報 年		族 籍		地租五圓以上ヲ納ムル者		地租十圓以上ヲ納ムル者	
平 民	士 族	華 族	土 族	選舉權ヲ有スル者	選舉權ヲ有セサル者	被選舉權ヲ有スル者	被選舉權ヲ有セサル者
合 計				合 計		合 計	

第一八三 縣會議員選舉權被選舉權 (明治何年十一月十五日現在) (進達期限) 何郡市役所

一選舉權ヲ有セサル者トハ府縣會規則第十四條ノ資格ヲ有セス并同條ノ但書ニ觸ル、者被選舉權ヲ有セサル者トハ同規則第十三條ノ資格ヲ有セス并同條ノ各款ニ觸ル、者ヲ云フ
 一租地拾圓以上ヲ納ムル者ノ欄ハ地租五圓以上ヲ納ムル者ノ内ニ就キ地租拾圓以上ヲ納ムル者ヲ抽出シテ再掲スルモノトス

●訓令第三十號 明治二十六年三月三十一日 郡市役所
 今般訓令第二十九號ヲ以テ富山縣報告例改正候處抑モ該報告ニ就テハ其調査ヲ精確ニシ期限ヲ愆ラサル様豫テ注意可有之ハ勿論ニ候得共從前ノ經歷ニ依レハ往々緩漫ニ涉リ其期日ヲ過クルモ進

達セサル者アルノミナラス甚シキニ至テハ督促數回ノ後始メテ其調査方ヲ何出ツルアリ或ハ様式ニ違背シ數量ニ違算アリ爲メニ性復再三ニ涉ルモノアリ此等ハ畢竟注意ノ周到ナラサルニ職由スルモノトス又右報告期限ヲ定ムルニ就テハ明治二十一年二月訓令第三十二號ノ通り事ノ寬急ニ從ヒ可及的調査ノ時日ヲ與ヘタル儀ニ付自今一層注意ヲ加ヘ必ス其期日ヲ愆ラサル様致スヘシ

●訓令第三十八號 明治二十六年四月十四日 郡市役所
 富山縣統計規程左ノ通相定ム

富山縣統計規程

- 第一條 內務部第一課ニ統計主任ヲ置キ統計事務ヲ處理ス
 - 第二條 統計材料ノ調査ヲ整理スル爲メ郡市役所ニ統計委員ヲ置ク
 - 第三條 統計委員ハ郡市長ニ於テ之ヲ定メ其官職氏名ヲ報告スヘシ
 - 第四條 統計委員ハ常ニ統計材料ノ蒐集ニ注意シ其報告ヲ迅速ニシ調査ノ正確ヲ保スヘシ
 - 第五條 各主管ニ屬スル統計事務ニ就テハ統計主任ト統計委員トノ間ニ直接往復スルコトヲ得
- 訓令第五十四號 明二十六年五月十二日 郡役所

明治二十六年三月訓令第十六號市町村事務報告例ニ於テ町村ヨリ當廳ニ報告スルハ其事項ニ限り候處郡長ノ管理スル町村組合事務ニ關シテハ總テ報告例目ノ事項ヲ當廳ニ報告スル儀ト心得ヘシ

訓令第九號 明治二十六年十月二十七日

下新川郡役所 富山市役所
高岡市役所

下新川郡魚津町富山市及高岡市米價毎月上十五日間平均下十五日間平均ト區分シ左記雜形ノ通り
調製翌月八日限リ其役所差立當廳ニ報告スヘシ

但本年十月分ハ十一月十日限リ差出スヘシ

記

何年何月平均米價表

地名	製米年	上半個月平均			下半個月平均		
		上米	中米	下米	上米	中米	下米
富山市	明治何年米						
高岡市	〃						
魚津町	〃						

備考 毎年十月迄ハ前年ノ製米(古米)代價ノ平均ヲ掲ケ十一月ヨリハ其年ノ製米(新米)代價ノ平均ヲ掲ケヘシ

年月日

郡市役所

明治二十七年三月二十五日印刷

明治二十七年五月七日印刷

發行所

富山縣知事官房

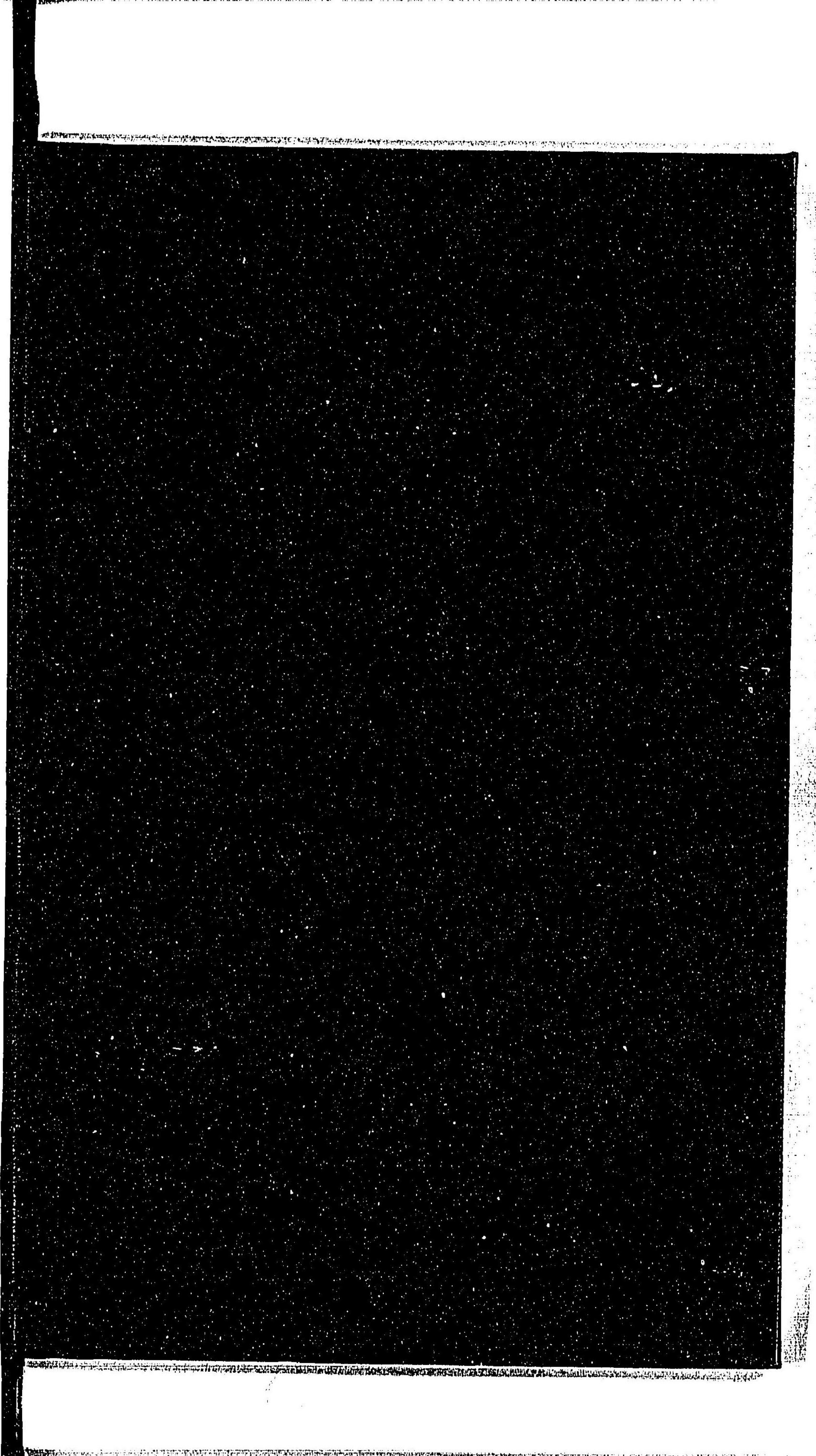
印刷者 富山縣富山市大字西町十二番地
安達雪

發行所 富山活版所

EX 3 D 4-6

茶
印

茶
印



禁電子式複写

031344-005-9

CZ-1113-46-01

富山県法規類聚

富山県

M22-39

BBD-0546



